



単元のめあて 様々な図形の面積を正方形や長方形の面積の公式を使って工夫して求める。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 正方形・長方形の面積の公式を使って図形の面積を求める。
- ② 図形をどのようにして分けたかわかるようにタブレットに取り込んだ図形に書き込む。
- ③ それぞれの解答を全体交流する。
- ④ 適応題（様々な図形に挑戦する。）
- ⑤ 学習のまとめをする。
- ⑥ 学習の振り返りをする。

☆タブレット活用☆

- ・ロイロノートスクールを使い、取り込んだ図形に直線を書き込み、どのようにして図形を分けて考えたのかわかるようにする。
スライド内容：取り込んだ図形に考えた分け方を書き込む。
- ・出来上がったスライドは教員へ提出する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・操作が簡単で、修正もすぐにできるので図形の分け方を様々なパターンで考えることができる。
- ・作ったスライドをテレビに映すことで全体交流がしやすい。
- ・提出されたスライドを確認することで評価ができる。